

# 進路だより

令和2年12月 第17号  
尾上中学校 進路指導部



## 県立高校受検まで「残り80日もない?!」

先日12月16日で、県立高校受検（前期試験）までの残り日数が80日を切りました。

（私立一般受験までは56日、最も早い私立推薦までは23日です。登校日だけを数えるともっと少なく、県立受検までは43日しかありません！）

毎年のことですが、この時期になると「カウントダウンカレンダー」や「カウントダウンメッセージ」などが貼られています。今年も2階の階段を登り切った正面に、残り日数の確認とともに、受検に向けての「今日一日の目標」や、「励ましのことば」なども掲げ、緊張感が漂ってきました。

本番までの貴重な時間はあっという間に過ぎていきます。学校での授業は、コロナ禍の中でもしっかりと計画されて予定通りに進みますが、家庭学習はどうしていますか？12月4日の実力試験結果も返ってきましたが、これからの試験は全て（冬休みスタート、冬休み明け、3学期期末）が実力試験となります。範囲も3年間となりますので、強い意志で学習を継続していくことが大切です。

今年だけは、正月を遊んで過ごそうという気持ちを捨てられるよう、家庭でも雰囲気づくりへのご協力をお願いします。



## 面接指導がスタート！

面接のための指導が始まりました。まずは面接で質問されることを予想し「中学校時代の自分を知る」そして「希望する高校への志望理由」を学活の時間を使って整理しました。次に面接マナーについてのポイントとなる「動き」を学習しています。早い学級では、既に個人面接の練習に入っているところもあります。

これまでの生活で、基本的な生活習慣が身についている場合は問題ないのですが、「ノックの仕方」「職員室への入り方」「挨拶の仕方」「敬語の使い方」「言葉遣い」「服装や髪型」などなど、普段の生活で何度も注意されてきたことを再確認して臨むことが要求されてきます。

ほとんどの生徒は「面接ガイド」を参考に、一からスタートする気持ちで頑張っていますが、家庭の中でも日々気をつけて、保護者から見た点数をつけてみてはどうでしょうか。

## いよいよ「願書」の作成が始まります！

12月の三者面談では「希望校の確認」と、私立推薦希望の場合は「署名、捺印」、「受験料の納付」となります。多くの生徒は希望校も決定し、目標に向かって頑張っていますが、まだ決められずに悩んでいる生徒もいます。そこで、限られた時間での面談で少しでもスムーズに行うため、住所氏名等を願書に記入するなどの準備をしていきます。

すでに確認用として「下書き用の願書（県立高校、私立高校）」を配布していますが、三者面談までに次の点に注意してご確認をお願いします。

なお、三者面談には下書きを持参してください。

- ① 氏名は戸籍に登録している字体（旧字体の場合など特に注意）で記入。
- ② 住所は「○ー○」や、「△の△」と略さず、「○番地○」という形で正しく記入。
- ③ ふりがなにも注意。（たとえば須藤には「すとう」「すどう」など、両方あります。）